

第61回岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和4年7月28日（木） 10時30分～11時

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

[市長]

これから第61回となる本部会議を開催する。

昨日の岡山市の感染者は1,145名。初めて1,000人を超えた。

本日は、今後の対応について協議を行うため、みなさんに集まっていただいた。まずは各局から説明をお願いする。

(1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

・感染状況・療養状況

感染者の増加が続いている。毎週の感染者は、前週に比べ倍増している。今後も感染者の増加が見込まれる。

・感染者の推移

昨日の感染者は1,145人。1週間平均の感染者は872.0人。第6波を超えて感染が拡大している。

・発症日データ

発症日データでも、感染者の増加が見取れる。特に7月18日、19日の発症者が大きく増加している。これは3連休で多くの感染が発生したことを反映したものと見ている。

・感染者の療養状況

感染者の急増に合わせ、療養者も急増している。軽症者が多いため、入院、宿泊療養となる方は少ないものの、自宅療養者は第6波のピーク時を超えた。昨日時点で5,378人。今後、感染者の増加が続けば、入院、宿泊療養者も増加するものと危惧している。

・感染者の年代

前週に比べ、週ごとに倍、倍と人数が増えている。全体の感染者数が多いこと、徐々に高齢者の割合が増加していることから、医療提供体制への負荷が懸念される。

・受診・相談センター

令和4年1月以降の受診・相談センターへの問い合わせ件数であるが、第6波のピーク時と同程度の問い合わせとなっている。週明け月曜日の午前中にはかかりにくい時もあるが、その他の曜日、時間帯では概ねお待たせすることなく、対応できている。

[保健所長]

感染状況については、感染症対策担当局長から説明のあったとおり。年齢構成では、毎回、20代が先行して感染増、そして減少していくが、今回、20代については、依然、増加の一途を呈しているため、今のところピークを打ったと判断すべき材料はないという状況。

更にこの間、若年者を中心に感染者の拡大が起こるものが、高齢者にも波及しており、クラスターは施設内発生もさることながら、一般の地域住民の高齢者の患者が多数発生している状況である。

[市長]

高齢者の感染について、地域での広がりがあるとはどういう意味か。もう少し詳しく。

[保健所長]

高齢者施設では高齢者自身は外出等の機会が制限されており、職員からの持ち込み等による二次的な発生に留まるのだが、地域の中での感染拡大は、特に高齢者の割合が高いという訳でなく、絶対数としては高齢者の増加が起こっているということ。

[感染症対策担当局長]

・保健所対応

感染者の激増を受け、8月1日より保健所の対応を変更する。

医療調整が必要な方や、高齢者施設関係者等、重症化リスクの高い方へは、これまでと同様、保健所から電話連絡し、優先的に対応していく。

それ以外の重症化リスクの低い方に対しては、これまで全員に電話連絡を行っていたが、この電話連絡をSMSを利用したメール送信に切り替える。

具体的には、8月1日以降、医療機関の協力を得て、まずは、PCR検査時に文書を配布し、陽性告知時に医療機関から療養期間や自宅療養に係る通知を行う。その後、医療機関からの発生届を基に、保健所から、陽性となった方全員に、問い合わせ先などをお知らせするためSMSを利用したメールを送付する。医療機関からの療養期間等の説明があった方は、保健所からの連絡は終了となる。

なお、すべての医療機関での対応は難しいため、医療機関から療養期間等の説明がない方には、最初のSMSメール以降に、別途、保健所が療養期間等をSMSメールで通知する。

重症化リスクの低い方には、保健所からの電話連絡ではなく、SMSメールの送信での通知となるが、不安や不明な点があれば、岡山市受診相談センターに、連絡していただきたい。

詳しくは資料を参照していただきたい。

・濃厚接触者の待期期間変更

令和4年7月22日から、濃厚接触者の待期期間が変更になったのでお知らせする。待期期間は、これまで7日間であったものが5日間となった。濃厚接触者が、2日目及

び3日目に、抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目に解除となる。

ただし、いずれの場合も、7日間が経過するまでは、自身で健康観察等を実施していただき、重症化リスクの高い方との接触等を避けるよう留意願う。

[市長]

感染者の急増を受け、保健所の対応として、重症化リスクの高い方を優先せざるを得ないので対応方針を変えるという理解でいいか。

[感染症対策担当局長]

そのように考えている。

・ワクチンについて

7月22日の国の審議会でワクチン接種の対象者が拡大された。

4回目接種の対象者に医療従事者及び居宅・訪問系サービスの従業員を含んだ高齢者施設等の従事者が追加された。対象者の追加は7月22日から可能となっているので、市からは広報連絡を行うとともに、対象となる医療機関や高齢者施設には直接周知した。

武田社ワクチン・ノババックスの1回目、2回目の接種可能年齢が18歳から12歳に引き下げられた。こちらも7月22日から適用となっているのでご希望の方はインターネットやコールセンター等で予約が可能になっている。

3回目、4回目接種の現状についてだが、3回目接種は、対全人口比の進捗率58.9%に対し、20代、30代の進捗率は7月26日時点で40%後半となっている。ただ、30代以下の接種率は先週と比較して上昇傾向にある。これは感染拡大の影響や、夏休み等を利用しての接種が進みつつあると考えている。

60歳以上の高齢者の4回目接種の進捗率も15.2%で、先週と比較して大きく上昇している。多くの方に接種券が届き、本格化してきたものと考えている。

8月頭には3回目までの接種がまだの方に対して、接種勧奨はがきを発送する。また、岡山駅南地下道や東西連絡通路でのデジタルサイネージ等を活用した情報発信など、ワクチン接種に関しての集中的な広報を行う予定としている。

現時点では予約枠に空きがあるが、今後、徐々に予約枠が埋まることも予想されるので、ワクチンの種類を問わず、速やかな予約・接種をお願いする。

市民の皆様には、ワクチン接種、改めて感染拡大防止の徹底、体調が少しでも悪い時は外出を控えるなどの対策をお願いする。

(2) 感染予防対策の徹底について【総務局】

[総務局次長]

市内の感染拡大に伴い、市役所内においても、陽性者や濃厚接触者が多数発生し、出勤できない職員が増加している。局内での応援体制などにより、現在のところ、各所属に

において通常業務が継続できているが、今後の感染状況によっては、業務継続が難しくなる事態も懸念される。

昨日、各所属長へも通知しているが、各局においては、今一度、感染予防対策の徹底をお願いする。

(3) 救急搬送困難事案の推移について【消防局】

[消防局長]

救急搬送困難事案の件数は、7月第1週以降、横這いで推移している。

一方、コロナ移送の件数は7月4日の週から増加しているが、搬送困難事案は増えていないことから、現時点では救急隊の増隊が必要な状況には至っていないと考えている。

今後の急な状況の変化に備え、速やかに増隊できる体制は整えている。

[市長]

7月24日までの資料となっているが、昨日は1,145人と大勢の感染者を出しているところでもあり、25日、26日、27日の3日間の対応はどうなっているか。

[消防局長]

この3日間の救急搬送困難事案は3件と落ち着いている。

5 本部長まとめ

感染者が増加しており、なかなかピークは見通せない状況である。

全国的に問題となっている救急搬送については、岡山市の救急搬送の件数は増加しているが、搬送困難事案は横ばいの状況で、現在のところ、第6波に比べて医療機関の受け入れはスムーズに進んでいる。重症者が少ないこと、医療機関の受け入れ態勢が整っていることが主な要因と考えられるが、引き続き状況を注視し、必要に応じて体制強化に取り組んでいきたい。

保健所の対応については、感染者の急増を受け、重症化リスクの高い方を優先的に対応する必要が生じており、8月1日より保健所の対応を変更する。

具体的には、まず、陽性となった方全員に、問い合わせ先などをお知らせするためSMSを使ってメールを送付する。

そして、保健所において、入院等が必要と判断した方と、調査が必要と判断した高齢者施設関係者等は、従来通り電話での聞き取り調査を行う。

その他の感染者の皆様には、従来の電話連絡に代えて、保健所からSMSを利用して療養期間や自宅療養に関する案内を行う。

なお、陽性になった場合の自宅療養に関する案内は、検査を受けた時点で、協力していただける医療機関から、お知らせすることとした。

不安や不明な点があれば、岡山市受診相談センター086-803-1360に、連絡していただく。

きたい。

急激な感染拡大により、これまで進んでいなかった 20 代 30 代のワクチン接種も伸びてきている。ワクチン接種が感染後の重症化や後遺症の予防効果があることは明らかになっている。

現時点では、予約枠に空きがあるが、今後徐々に予約枠が埋まることが予想されるため、ワクチンの種類を問わず、速やかな予約・接種をお願いする。

感染者が急増している状況を受け、市民の皆様には、ご自身が新型コロナウイルスに感染しないよう、日常的な感染防止策の徹底を改めてお願いする。

また、発熱など体調不良の症状がある方については、外出を控えるなど、周囲の方々に感染を広げないよう感染拡大防止策の徹底をお願いする。

第61回岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和4年7月28日（木）

10時30分～11時

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

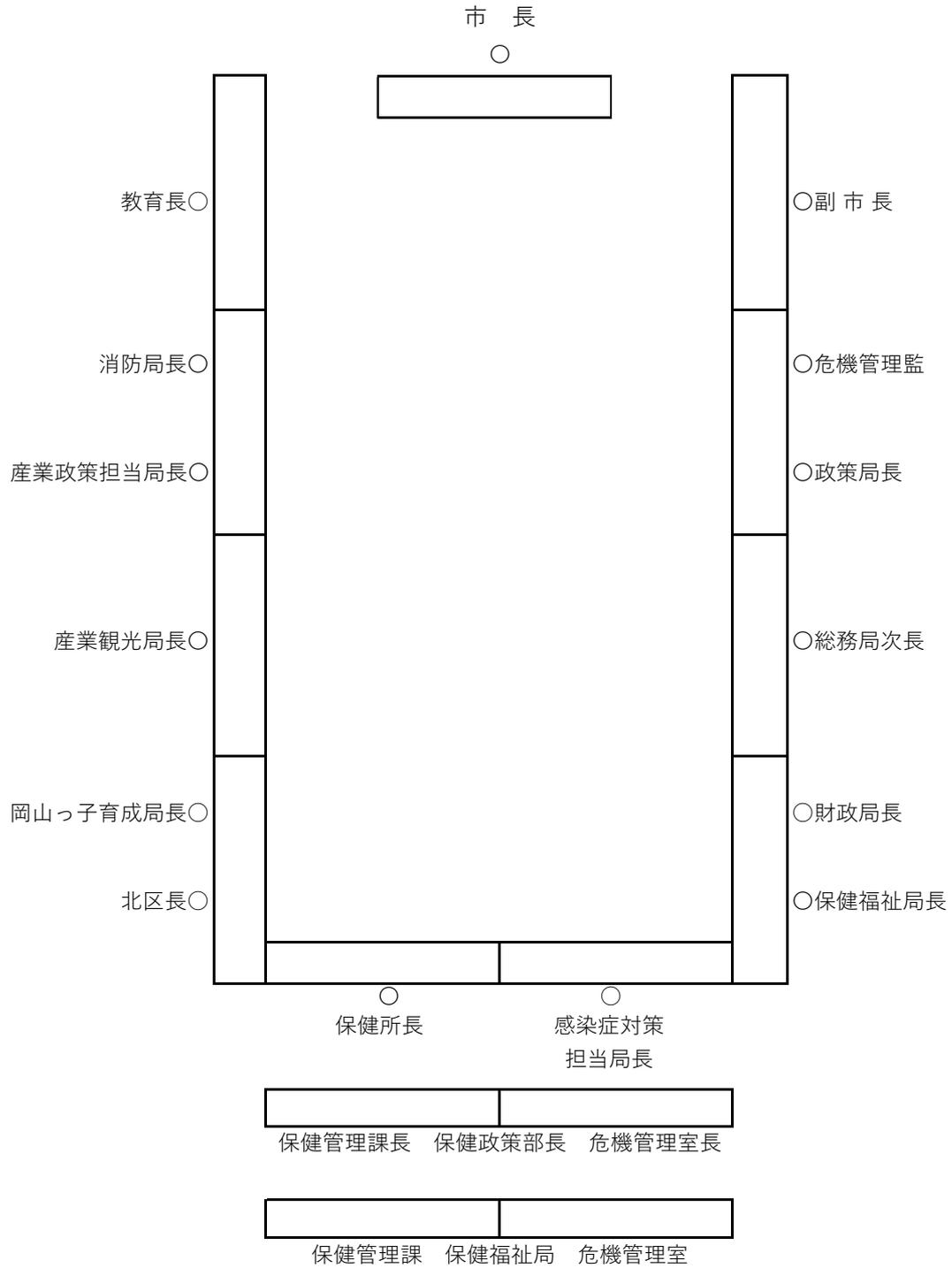
（1）現時点における対応状況等について担当局から報告

- ① 保健福祉局
- ② 総務局
- ③ 消防局

（2）その他

3 閉 会

第61回 岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
配席図（R4.7.28）



(報 道)

【岡山市】感染状況・療養状況の分析(令和4年7月24日時点)

令和4年7月28日
第61回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

総括コメント

**感染が拡大しており
警戒が必要**

新規陽性者は人口10万人
当たり713.7人と倍増。全年齢
層で患者数が増加しているが、
60歳以上が占める割合も増
加。クラスターも多数発生。

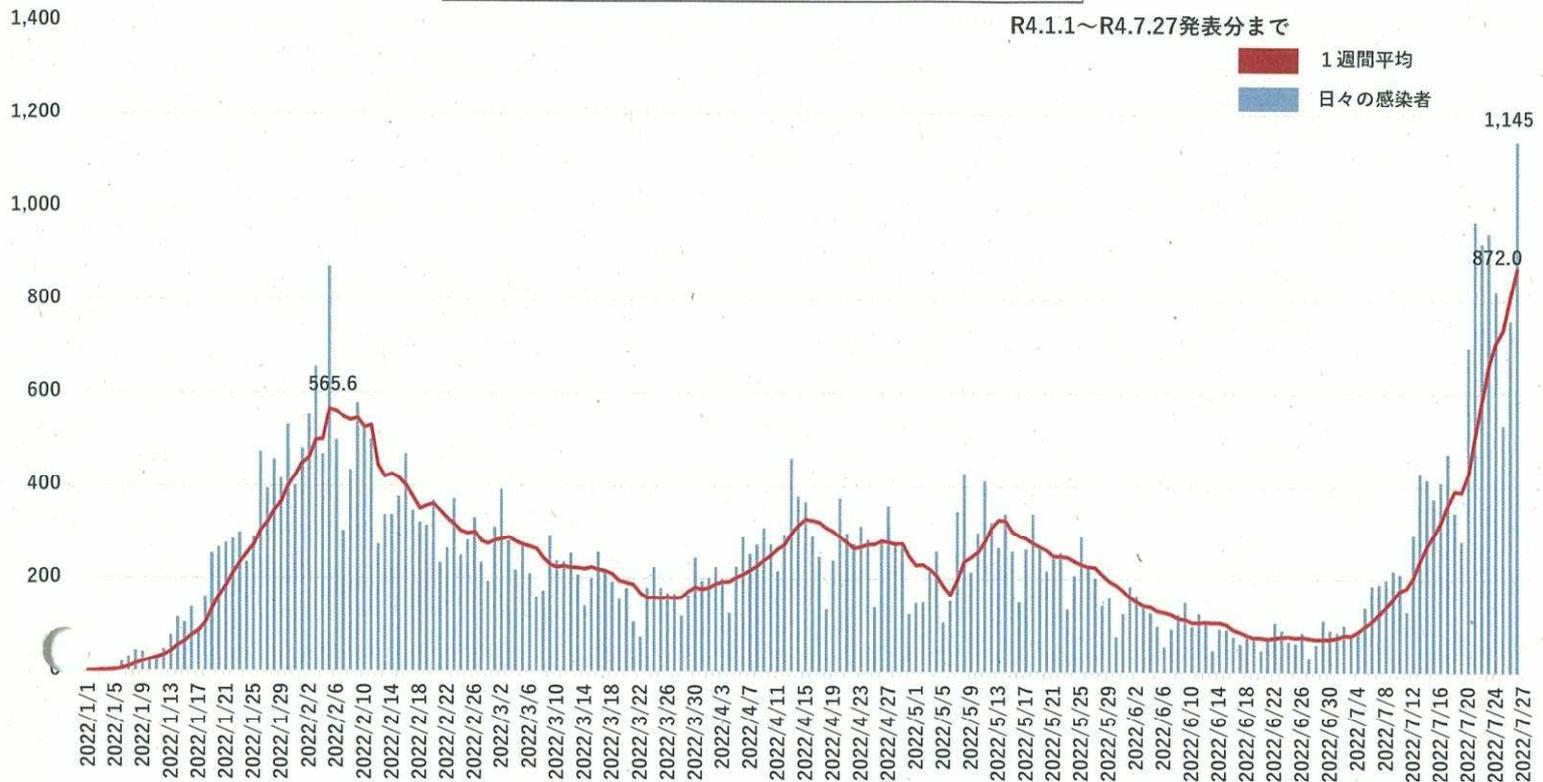
全国的にこれまでに最も高
い感染レベルとなるなど、感
染が急拡大。感染力が強い
BA.5への置き換わりが進み、
今後も陽性者の増加が見込
まれる。

屋内でのマスク着用、室内
換気、ワクチン接種など感染
対策再強化を。

区分	モニタリング項目 過去1週間合計(月曜日～日曜日)	前回の数値 (7月17日時点)	現在の数値 (7月24日時点)	前回との 比較
感染状況	①新規陽性者数	2,532人 (361.7人)	4,996人 (713.7人)	↑
	総数 (人口10万人当たり)			
	60歳以上 (総数に占める割合)	247人 (9.8%)	568人 (11.4%)	↑
	②区別			
	北区	1,118人 (判明分のみ)	667人 (判明分のみ)	-
	中区	438人 (判明分のみ)	386人 (判明分のみ)	-
	東区	228人 (判明分のみ)	174人 (判明分のみ)	-
	南区	428人 (判明分のみ)	357人 (判明分のみ)	-
	③新規陽性者における 接触歴不明者	172人 (判明分のみ)	128人 (判明分のみ)	-
	割合(③/①)	50.3% (判明分のみ)	45.6% (判明分のみ)	-
療養状況	④検査数と陽性率(速報値)	6,612件 (38.3%)	9,222件 (54.2%)	↑
	⑤入院患者数	41人	94人	↑
	⑥宿泊療養者数	61人	54人	↑
	⑦自宅療養者数	2,301人	4,728人	↑
	⑧療養者数(人口10万人当たり)	343.3人	696.6人	↑

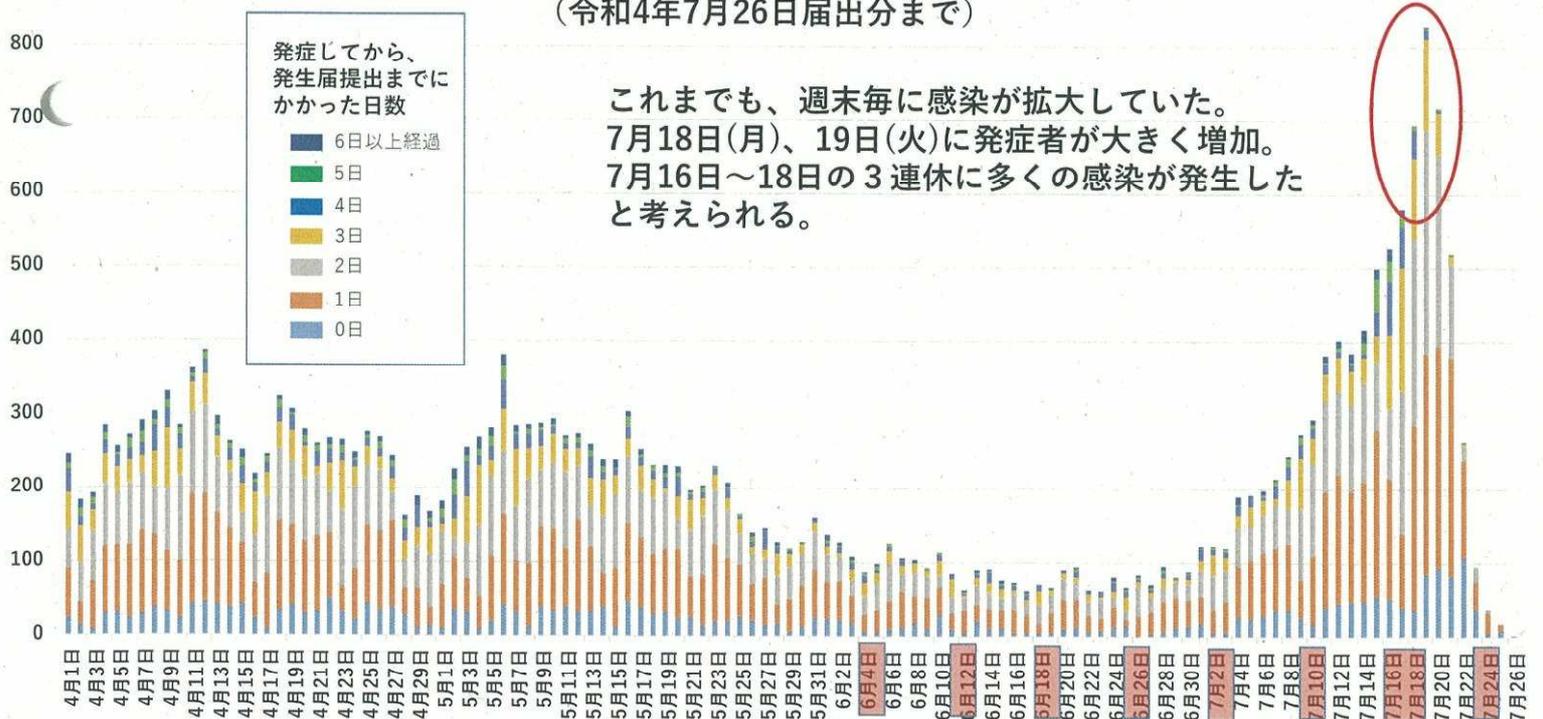


これまでの感染者の推移



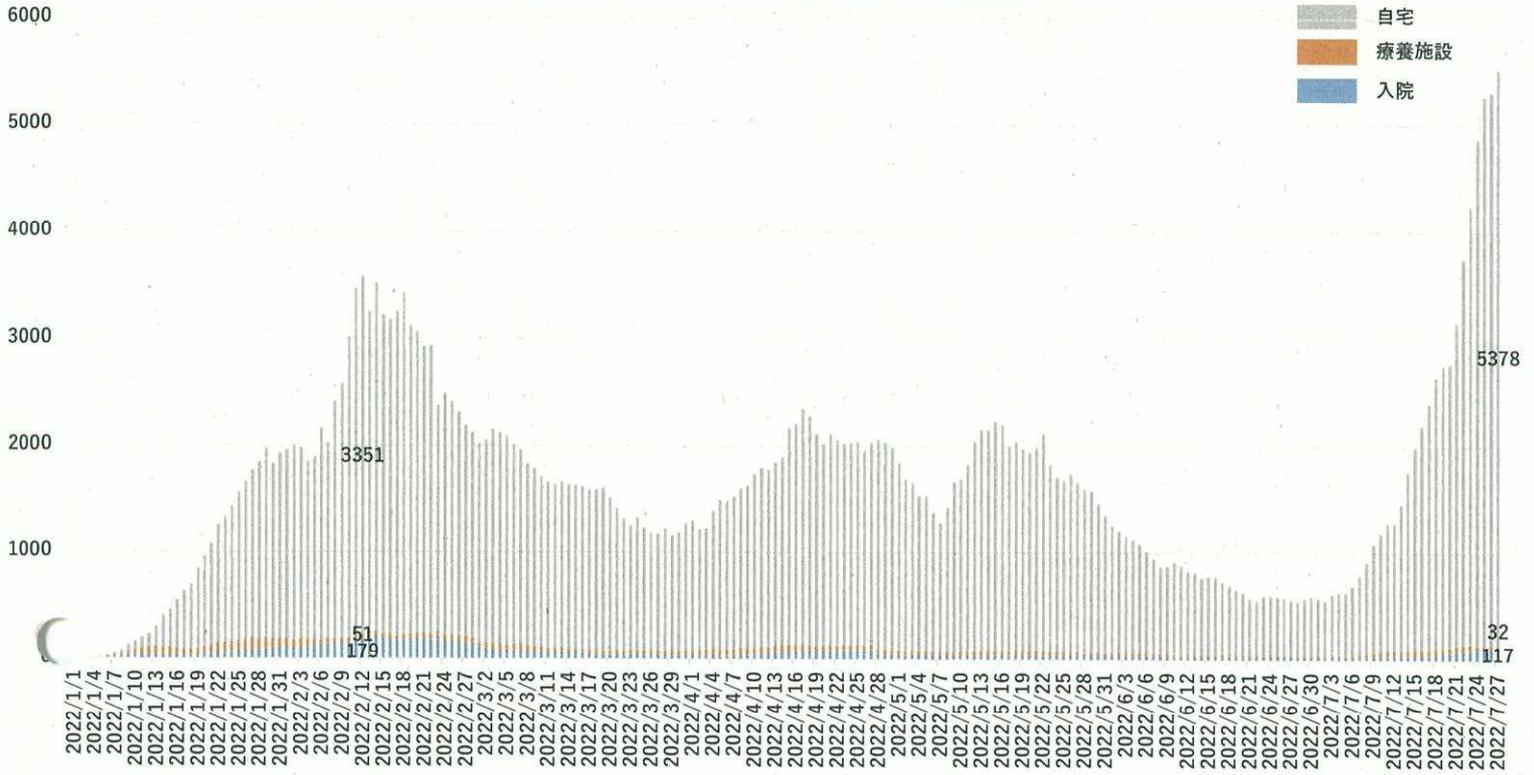
発症日別の感染者の推移(概要一覧)

令和4年4月以降届出の28,804人のうち発症日が入力されている26,451人のデータ
(令和4年7月26日届出分まで)



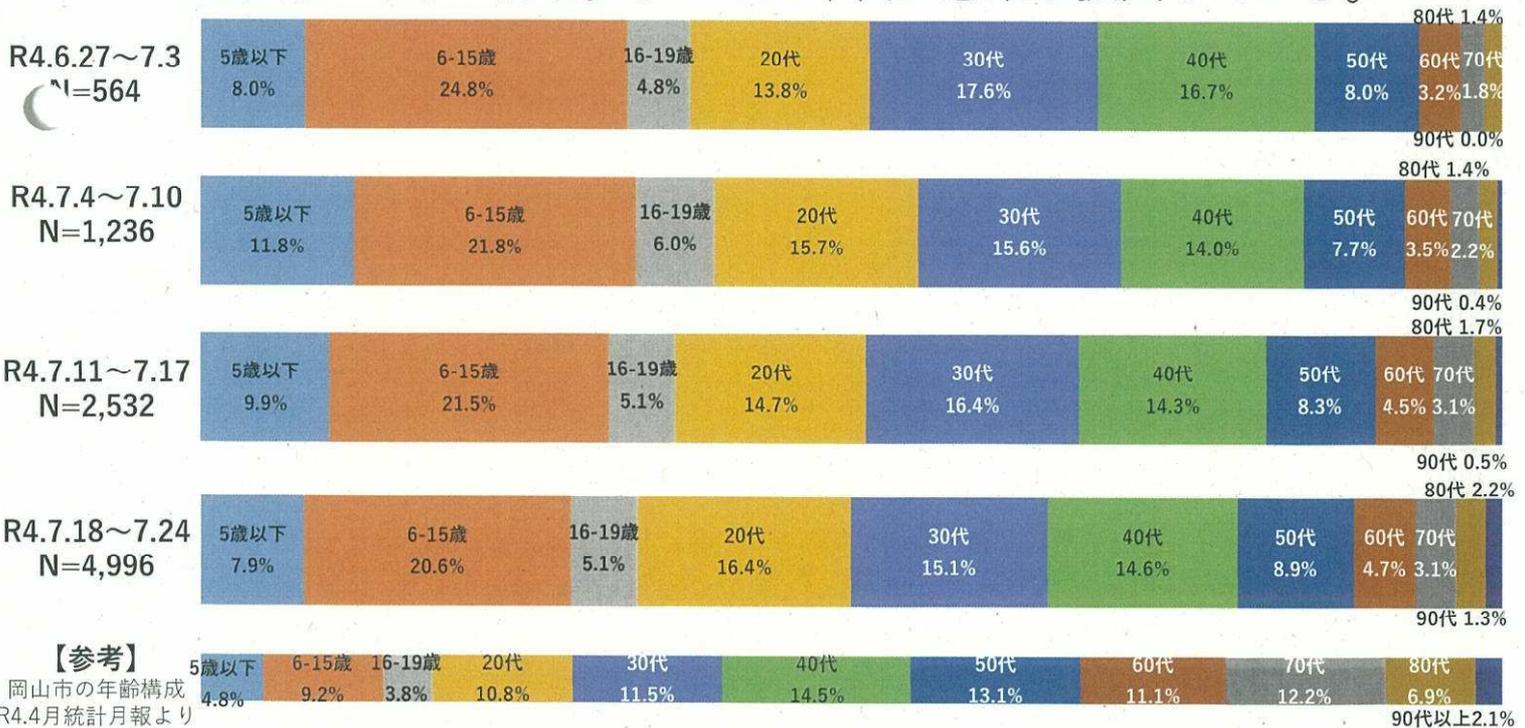
感染者の療養状況（発表日別）

R4.1.1～R4.7.27発表分まで



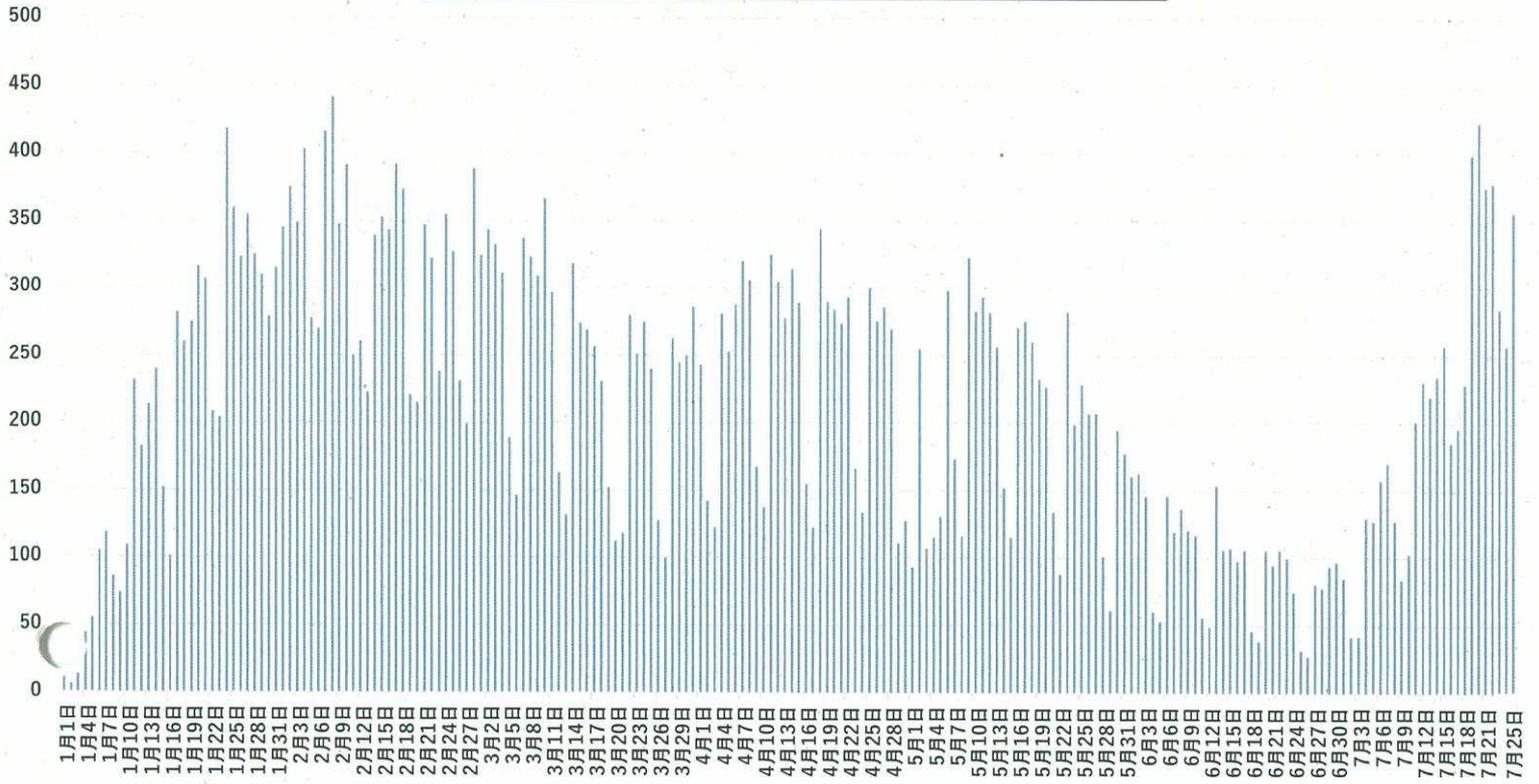
1週間毎の感染者の年代の比較

感染者は週毎に倍増。すべての年代に感染が拡大している。



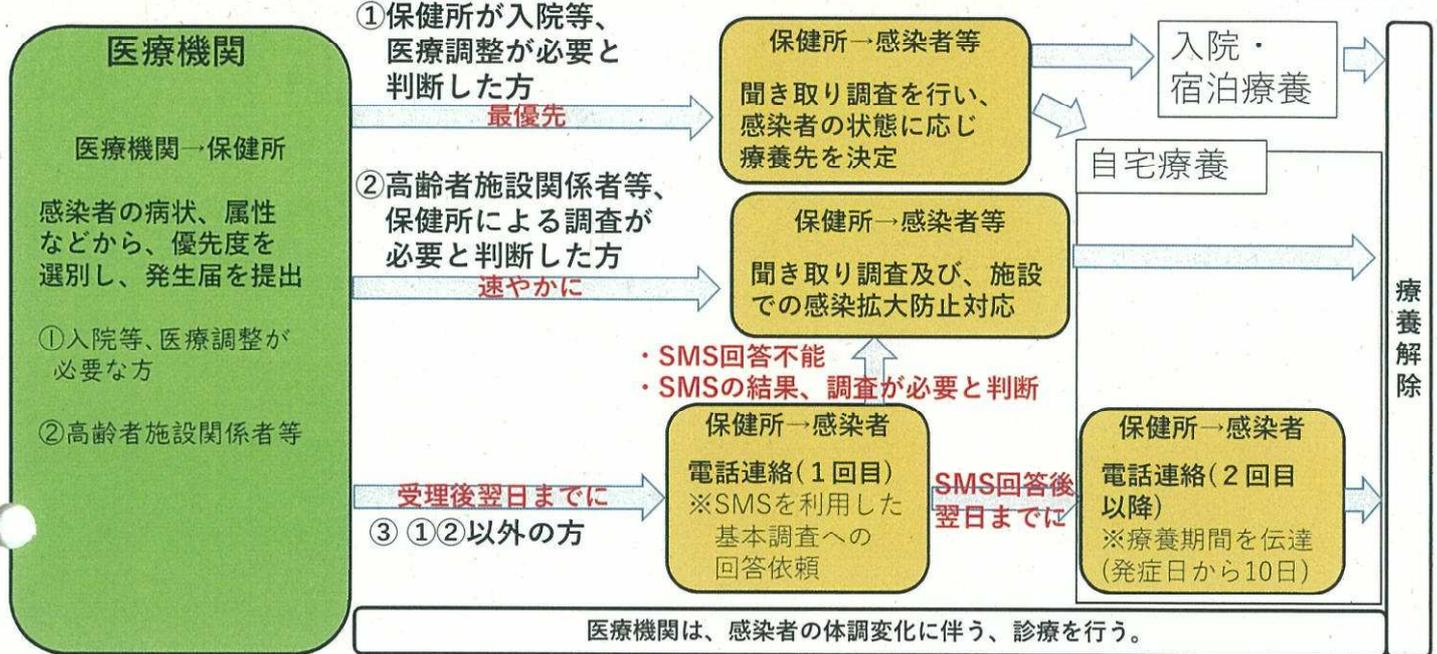
受診・相談センターへの問い合わせ

R4.1.1~R4.7.25まで

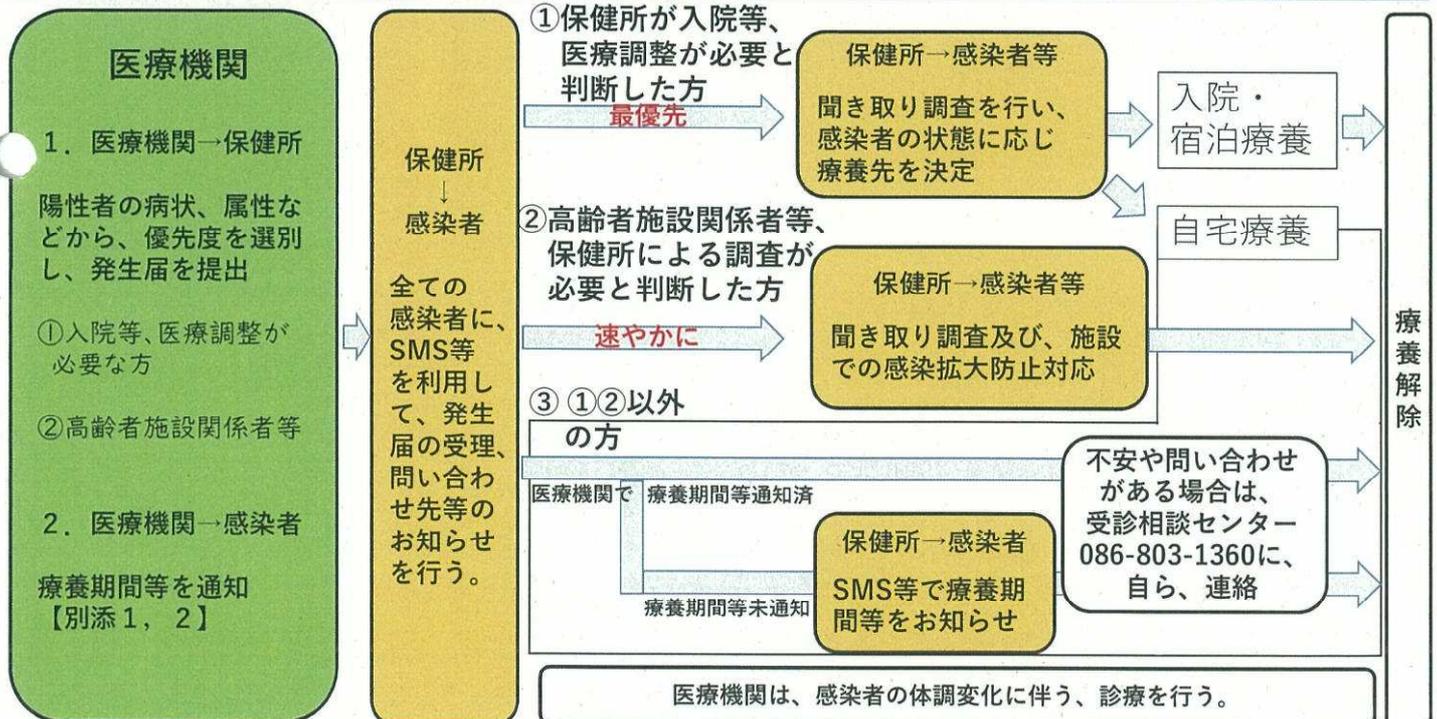


感染者の急増に伴う保健所対応の変更について

【現状】重症化リスクに関わらず、すべての方に保健所から電話連絡



【8月1日以降】重症化リスクの高い方のみ、保健所から電話連絡



感染者へ送信するSMSメッセージ（案）

〇〇様。岡山市保健所です。

医療機関から新型コロナ発生届を受理しました。

保健所が体調等の確認が必要と判断した方には、保健所から連絡を差し上げます。

その他の方は、医療機関から渡された説明書又は岡山市HP

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/category/1-13-14-0-0-0-0-0-0-0.html> をご確認くださいのうえ自宅療養をお願いしま

す。不安や不明な点があれば、受診相談センター086-803-1360に電話ください。

PCR 検査等を受検された方へのお知らせ

受検後、医療機関から「陽性」報告があった場合は、以下

①②をご確認いただき、人への感染を避けるよう、自宅待機をお願いします。

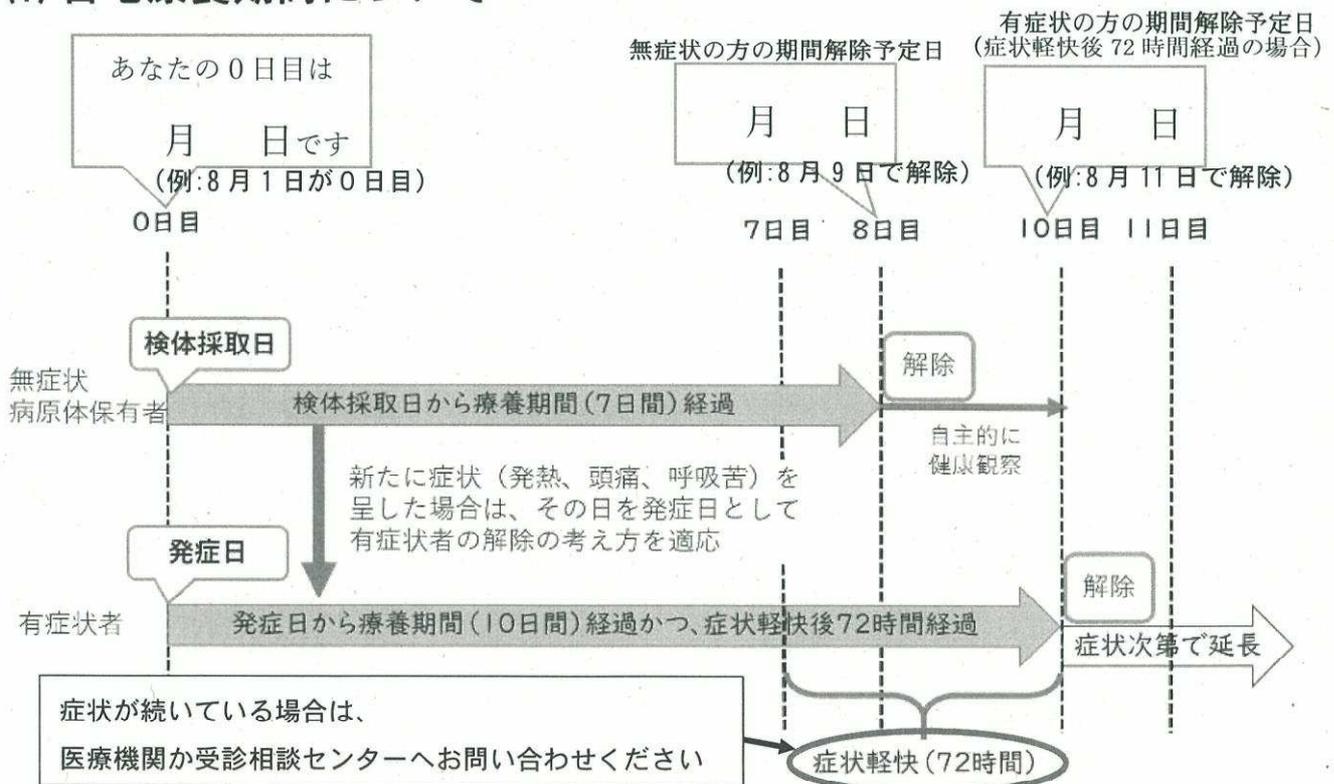
- ① 入院や外来でのコロナウイルス感染症の治療薬処方などの医療、療養支援などが必要であると、保健所が判断した時にのみ、保健所から電話連絡が入ります。

※医療機関から発生届を受理した翌日までに連絡します。

- ② ①以外の方は、人への感染を避けて、自宅療養をお願いします。

※保健所から SMS メールなどで連絡があります。

(1) 自宅療養期間について



※療養期間終了に際し、保健所からの連絡はありませんが、後日、療養期間通知書を郵送します。
※療養期間の詳細情報はこちら。

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000030412.html>

(裏面あり)



(2) 自宅療養中に行っていただくこと

- ・ 1日2回の検温及び症状確認をお願いします。
- ・ 保健所に連絡や報告は不要です。
- ・ 気になる症状があれば、医療機関か受診相談センター
086-803-1360 へ連絡をください。
- ・ 急激な呼吸困難など一刻を争うと判断した場合には、
救急搬送の要請（119番）をお願いします。

(3) 食料・日用品について

- ・ 食料や日用品は、同居家族（濃厚接触者を含む。）や協力
してくれる親族や知人に運んでもらう、ネットスーパーを利用す
るなど、原則はご自身での調達・確保をお願いします。
- ・ どうしても調達不能な方は受診相談センター
086-803-1360 へお申し出ください。

(4) 不安や不明な点、お困りのことがありましたら、

岡山市新型コロナウイルス受診相談センター

(電話 086-803-1360 平日:am9~pm9、休日:am9~pm5)へご連絡ください。

その他、自宅療養についての詳細はこちら。

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/category/1-13-14-2-0-0-0-0-0-0-0.html>



令和 4 年 7 月 22 日時点

同居家族の方へのお知らせ

PCR 検査等を受検されたご家族の方が陽性となった場合、

同居家族の方は濃厚接触者に該当するため、以下に注意して、

自宅待機をお願いします。

●外出自粛と健康観察について

同居家族の方は、その後、自ら PCR 検査等を受検されて陰性となった場合でも、陽性者の発症日若しくは家庭内で感染対策を講じた日のいずれか遅い方から原則 5 日間（6 日目に解除）は、以下に留意して、外出の自粛と健康観察をお願いします。

※ただし、2 日目及び 3 日目に抗原検査キット（薬事承認されたものに限る。）で検査を行い、陰性を確認した場合は、3 日目に解除となります。

※医療従事者や高齢者施設等の従業員の方は、一定の条件のもと、従事可能な場合がありますので、所属する事業所にお問い合わせください。

- ・1 日 2 回（朝・夕）体温測定をして、ご自身で症状の有無を確認してください。
- ・高熱や咳が出始めるなど体調が悪化した場合には、直接医療機関には行かずかかりつけ医に電話で相談いただくか、受診先をお探しの方は『岡山市新型コロナウイルス受診相談センター』086-803-1360 へお電話ください。
（平日の午前 9 時から午後 9 時、土日祝日の午前 9 時から午後 5 時。
それ以外の時間は留守番電話の案内メッセージに従ってください）。
- ・PCR 検査を希望される場合は、陽性診断を受けた医療機関に相談いただくか、『岡山市新型コロナウイルス受診相談センター』086-803-1360 へお電話ください。

濃厚接触者の待機期間について

(1) 通常の場合 (原則)

オミクロン株 (疑いを含む。) 陽性者の濃厚接触者の待機期間

7日間→5日間

次のいずれか遅い方を0日目として、5日間 (6日目に解除) とする。

ア 陽性者の発症日 (陽性者が無症状の場合は検体採取日)

イ 陽性者の発症等により住居内で感染対策を講じた日

ただし、別の家族が発症した場合は、改めてその発症日を0日目として起算する。

(2) 濃厚接触者が、抗原定性検査キットを用いて陰性を確認した場合

濃厚接触者が、社会機能維持者であるか否かに関わらず、2日目及び3日目の抗原定性検査キット※を用いた検査で陰性を確認した場合

3日目から解除が可能

(3) 上記いずれの場合も、7日間が経過するまでは、自身で健康状態を確認し、重症化リスクの高い方との接触等を避ける。

※抗原定性検査キットは薬事承認されたものに限ります。

※濃厚接触者の待機期間を通知する書類などは送付しておりません。

新型コロナウイルスの追加接種（4回目接種）対象者の拡大等について

①追加接種（4回目接種）の対象者の拡大について
従来の対象者に加え、医療従事者等及び高齢者施設等従事者を対象とする
※居宅・訪問サービスの従業員を含む

②武田社（ノババックス）の接種可能年齢の引き下げについて
・初回接種（1・2回目）18歳→12歳
※追加接種（3回目）は変更なし。4回目は使用できない

※①②とも令和4年7月22日適用

新型コロナウイルスの追加接種（3・4回目接種）の現状について

【3回目接種について】

- ・市内全人口比の進捗率58.9%に対し、20代、30代の対人口進捗率は40%台後半（7月26日時点）
- ・対前週比較において、10代から30代までの接種率は上昇傾向
- ・若年者でも重症化することがあり、また、後遺症が長引くことから接種は重要

【4回目接種について】

- ・市内60歳以上人口比の進捗率は15.2%。対前週比較において、接種率は大きく上昇（7月26日時点）
- ・感染拡大に伴い、重症者リスクがある高齢者や基礎疾患のある方等の速やかな4回目接種を推奨

現時点では、予約枠に空きがあるが、今後、徐々に予約枠が埋まることが予想されるため、ワクチンの種類を問わず、速やかな予約・接種をお願いしたい。

【参考】ワクチン種別、年齢階層等による接種可能なワクチンの回数

- ・ 4回目の接種対象者に、医療従事者・高齢者施設等従事者が追加
- ・ 武田社（ノババックス）ワクチンの初回接種（1・2回目）の年齢対象が18歳から12歳へ引き下げ

- ・ 努力義務（予防接種法第9条）：1～3回目は12歳以上、4回目は60歳以上
- ・ 接種勧奨（予防接種法第8条）：全ての接種対象者

※赤字が新規追加

	1・2回目	3回目	4回目
60歳以上	ファイザー モデルナ (0.5ml) ノババックス	ファイザー モデルナ (0.25ml) ノババックス	ファイザー モデルナ (0.25ml)
18～59歳	ファイザー モデルナ (0.5ml) ノババックス	ファイザー	ファイザー モデルナ (0.25ml)
12～17歳	ファイザー モデルナ (0.5ml) ノババックス		医療従事者 高齢者施設等従事者(※)
5～11歳	小児用ファイザー		接種対象外

接種間隔 5か月

接種間隔 5か月
ノババックスのみ
接種間隔6か月

接種間隔 5か月

※18歳以上60歳未満の4回目接種については、基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者、医療従事者及び高齢者施設等の従事者が対象。

【参考】新型コロナウイルスワクチン接種数（3回目実績）について

新型コロナウイルスワクチン接種数（3回目実績）について

令和4年7月26日時点入力済み数値（保健管理課集計）

区分	①対象者数 (人口)	②対象者数 (接種券送付済者)	③3回目接種回数	対人口進捗率 =③/①	対接種券送付者進捗率 =③/②
【高齢者】 65歳以上	195,000人	176,528人	168,128人	86.2%	95.2%
60歳以上65歳未満	39,000人	35,383人	32,042人	82.2%	90.6%
50歳以上60歳未満	93,000人	80,050人	65,331人	70.2%	81.6%
40歳以上50歳未満	101,000人	85,233人	59,951人	59.4%	70.3%
30歳以上40歳未満	81,000人	64,373人	39,309人	48.5%	61.1%
20歳以上30歳未満	77,000人	61,144人	34,802人	45.2%	56.9%
12歳以上20歳未満	53,000人	36,873人	16,103人	30.4%	43.7%
合計	639,000人	539,584人	415,666人	65.0%	77.0%

【12歳未満を含む全人口に対する接種率】	-	415,666人	58.9%	-
----------------------	---	----------	-------	---

- 1 接種回数の数値はワクチン接種記録システム（VRS）のデータによる
- 2 対象者数はR3.4.1時点の住基人口、年齢区分はR4.4.1時点の年齢による。なお、対象外の12歳未満は67,000人
- 3 12歳以上20歳未満の欄の①対象者数（人口）53,000人には、1・2回目接種対象者の12歳以上18歳未満も含んでいる。

【参考】新型コロナウイルスワクチン接種数（4回目実績）について

新型コロナウイルスワクチン接種数（4回目実績）について

令和4年7月26日時点入力済み数値（保健管理課集計）

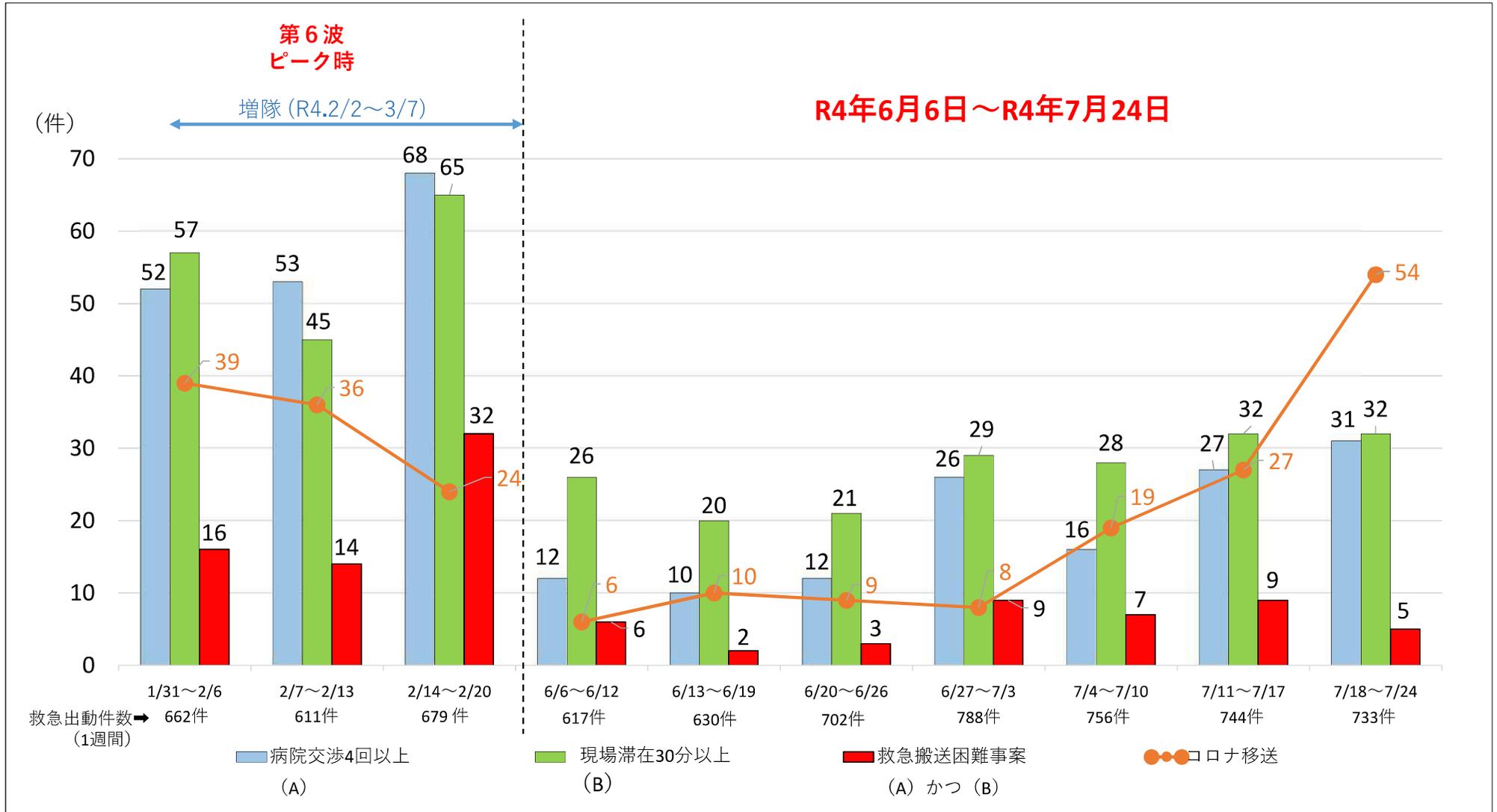
区分	①対象者数 (人口)	②対象者数 (接種券送付済者)	③4回目接種回数	対人口進捗率 =③/①	対接種券送付者進捗率 =③/②
【高齢者】 65歳以上	195,000人	97,785人	34,193人	17.5%	35.0%
60歳以上65歳未満	39,000人	4,046人	1,395人	3.6%	34.5%
50歳以上60歳未満	93,000人	9,527人	808人	0.9%	8.5%
40歳以上50歳未満	101,000人	11,163人	456人	0.5%	4.1%
30歳以上40歳未満	81,000人	8,451人	202人	0.2%	2.4%
20歳以上30歳未満	77,000人	6,868人	73人	0.1%	1.1%
12歳以上20歳未満	53,000人	141人	2人	0.0%	1.4%
合計	639,000人	137,981人	37,129人	5.8%	26.9%

【12歳未満を含む全人口に対する接種率】	-	37,129人	5.3%	-
----------------------	---	---------	------	---

- 1 接種回数の数値はワクチン接種記録システム（VRS）のデータによる
- 2 対象者数はR3.4.1時点の住基人口、年齢区分はR4.4.1時点の年齢による。なお、対象外の12歳未満は67,000人
- 3 12歳以上20歳未満の欄の①対象者数（人口）53,000人には、1・2回目接種対象者の12歳以上18歳未満も含まれている。

救急搬送困難事案の推移

(1週間単位)



- ・新規感染者の急増に伴い、移送件数が増加。
- ・救急搬送困難事案は、7月以降横ばい。